

【令和5年度授業改善推進プラン 音楽】

板橋区立高島第三小学校

■児童の状況	<ul style="list-style-type: none">・音楽への興味・関心をもち、意欲的に取り組んでいる児童が多い。・自分の感じたことや気付いたことを言葉で表現できる児童が増えてきているが、言語化したり記述したりするなどに苦手意識をもつ児童も少なくない。・特に器楽において、技能の個人差が大きい。
■指導についての課題	<ul style="list-style-type: none">・表現活動には意欲的に取り組んでいるが、よりよい表現を追求したり、表現を工夫して深めたりしていく活動に取り組むことが難しいことがある。・個別に対応する時間が十分に確保できない。
■授業改善に向けての具体的な方策	<ul style="list-style-type: none">・表現することの楽しさを味わい、よりよくしたいという意欲をもつことができるような題材構成や教材選択を工夫していく。・自分が感じたことや気付いたことなどを友達同士で伝え合ったり、考えを広げたりしていく活動を多く取り入れていく。・技能の習得について、一人一人の練習時間を確保していくとともに、友達同士で取り組む時間も組み込むことで、技能の習得とともに、音を合わせる楽しさなども感じ取れるようにしていく。・児童の関心や意欲をより高めるとともに、一人一人に応じた学習課題に取り組めるよう、タブレット等のICT機器を活用していく。・既習の音楽用語を日常的に用いて指導する。用語や曲想に関するヒントワードを提示し、児童が選択して使えるようにする。